

卒業認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

助産学科では、所定の単位（29単位）を取得した者に、卒業を認定する。
卒業にあたっては以下の点に到達していることを目安とする。

1. 人間の生命を尊重し、豊かな感性と柔軟性を持って女性とその家族を全人的に捉え、意思を尊重した関わりができる人間性をもった人
2. リプロダクティブ・ヘルス/ライツの理念を基盤に女性の性と生殖のニーズに対応できる能力をもった人
3. 妊産褥婦及び胎児・新生児の健康水準を診断し、妊娠・分娩・産褥がより安全に経過し、育児が主体的に行えるよう支援できる人
4. 助産師として自律的・倫理的判断力の下に行動できるための能力をもった人
5. 助産師としての専門性を発揮できるように主体的に研鑽し、生涯学び続ける姿勢をもった人
6. 子どもを産み育てる能力を引き出すために、個人および社会にとって必要な地域の社会資源の活用や調整を行える能力をもった人